



インスピレーションに
なろう

2018~2019 年度

国際ロータリーテーマ

インスピレーションになろう

国際ロータリー会長 バリー・ラシン
第2790地区ガバナー 橋岡 久太郎
第7グループ
ガバナー補佐 高山 義則
東金ロータリークラブ会長 古川 秀夫
" 幹事 並木 孝治

東金ロータリークラブ 概要
Togane RC Information

創立 1959年9月15日
R I 承認 1959年10月17日
例会日 火曜日 12:30~13:30
例会場 東金商工会館4階
Makeup fee ¥2,000
WEB <http://www.togane-rc.jp/>
事務所 ☎283-0068
千葉県東金市東岩崎1-5
東金商工会議所内
TEL 0475-52-1101(代)
FAX 050-3730-2559
E-mail info@togane-rc.jp



第60巻第8号 通巻第2806号

第2831回 例会

2018年(平成30年)9月11日

18時点鐘 新千葉C.C あさぎり

Program 創立59周年記念例会

開会宣言・点鐘	古川 秀夫 会長
歌	「我等の生業」
会長挨拶	古川 秀夫 会長
夫人の会挨拶	大坪 純子 様
	鈴木 玲子 様
来賓挨拶	東金市長 鹿間陸郎 様
	九十九里町長 大矢吉明 様
	東金ビューアRC会長
	猪野 達雄 様
幹事報告	並木 孝治 幹事
委員会発表	
閉会宣言・点鐘	古川 秀夫 会長

懇親会

演者紹介	古川 秀夫 会長
乾杯	秋葉 芳秀 前会長
演奏	津軽三味線 高山なおこ 様
	和太鼓 市川真司 様
名誉会員挨拶	三宅 英雄 名誉会員
	椎名 千収 名誉会員
ロータリーソング	「手に手つないで」

第 2830 回 例会の記録 <9月4日>

会長挨拶



古川 秀夫 会長

今月は「識字率向上月間」です。お手元にロータリー月信があります。この 1 ページ目を読ませていただきます。

世界で初等教育学齢期の子ども 11 人に一人が、学校に通えない一方、青年期の子どもの場合は 5 人に一人が通えない。世界中で読み書きのできない 15 歳以上の人の数は 7 億 5 千万人。人口 70 億人といわれているので、約 1 割がその対象になっていることだと思います。これは全世界の人の 17% にあたる。学校に行かれていない子供は、世界に 6 千 7 百万人。特に女性の識字率は顕著で、世界の非識字率人口の 64% を占めている。世界 183 か国の中で、識字率が 99% の国は日本を含めて 46 か国ある一方で、70% に満たない国が 36 か国、30% にも満たない国がエチオピア、スーダンなど 5 か国。この基本的教育と識字率向上は、皆様方がご存知のようにロータリーの 6 つの重点項目の一つに挙げられております。

実は、今朝の新聞に 2017 年度の、大企業の内部留保が前年比 9・9% 増の 448 兆 5 千億円。それを設備投資、給料に廻さずにそれ

だけたまっていると出ておりました。一方で、手不足による広島県安芸高田市の市長さんが外国人をもっと地域に迎え入れようじゃないかと申し上げたところ、大分反発があつたそうです。しかし、およそ今 6%~7% の人が定住しているそうです。もちろん、あの地域にはマツダという自動車メーカーがあるせいもありますが、人口減少の中で外国人を入れないとこれから地域はやって行けなくなってくる、というようなことが載っていました。

また、これも識字率に関係があるのですが、日本に住んでいる外国人が多くなっています。その中でおそらく両親が日本人と外国人である人もいると思いますが、小学校 6 歳から 17 歳までの中で、学校に通っていない人が 6 万人とも 7 万人とも言われています。ほとんどの日本人は知らないと思いますし、私もたまたま新聞で気づいたのですが、識字率 99% 以上といわれている日本に、60 万とも 70 万とも言われている外国の子どもたちが住んでいる。そして、成長していくって字も読めない、書けないまま社会に出てくるわけですね。それを考えると、やはり国として、地域として、その子たちに字を覚えさせ、就学の機会を与えること大きな混乱のもとになるのかな、と思います。

一方では人手が必要であると。これは景気に左右されるそうです。リーマンショック以前は外国人を受け容れていいじゃないかという声が多かったそうです。ところがリーマンショック以降になると、ヨーロッパなどでは職場を奪われるとか、そういう声が大きくなってくる。そして最近景気が良くなって、

やはり人手が必要だから外国人を入れたらいいじゃないか、と。ただ、外国人を働き手として入れるのではなく、夫婦で日本に住んでいる、そこで子どもが生まれ、日本でどうなるか？日本語を話すことはできるけど、読めない、書けないとなると、就職問題が出てくる。そういう人がどういったところで働くのか？非常に心配です。

今私達が住んでいる社会の中で、大きな格差の問題が表面化してきているなあ、そんな感じがしております。今日は9月という事で、月信に載っておりました識字率向上を題材にお話させていただきました。

幹事報告



並木 孝治 幹事

○理事会報告

- ・9月11日創立記念例会 出席者約40名
- ・9月16日地区奉仕プロジェクトセミナー
出席：宇野会員、岡本会員
- ・9月19日ロータリー情報研修会 大網
中部コミュニティーセンター 4名出席
- ・10月5日第7グループ会長・幹事会
東金当番 志津本にて
- ・10月18日ガバナー公式訪問

懇親会があるので、出られる人は参加を

・10月28日地区大会

○地区大会における選挙人

会長・幹事の名前で提出

誕生日お祝い・スピーチ



古川 秀夫 会長（左）長尾 邦俊 会員（右）



長尾 邦俊 会員

私は千葉県の市川で生まれました。市川シビックのロータリーに入っている関係で、ロータリーに入るようになりました。入ってから13年ぐらい経ちます。

米山奨学生授与・スピーチ



古川 秀夫 会長（左） アニス・コイルン・ニサさん（右）

皆さんこんにちは、今月の奨学生を頂き、誠にありがとうございます。今までいただいた奨学生は授業料、生活費、研究のための文献の購入費として使わせていただきます。皆様のおかげで自分の負担を減らすことができることに大きな喜びを感じるとともに、奨学生としてますます気力を髣髴として実学に励んでいきたいと考えております。心を込めて、感謝申し上げます。今回の卓話はまず先日、行われたセミナープログラム及び米山学友会・ローターアクト共催バーベキュー大会について報告させていただきます。その後インドネシア、特にロンボク島における地震についてお話ししたいと思います。

米山委員長セミナープログラム

8月25日、千葉商工会議所にてクラブ米山委員長セミナー・ホームカミングプログラムが実施され、参加させていただきました。今回のホームカミング講演のテーマは報恩・奉仕・繁栄で、米山親善大使臨床心理士

愛知ロータリーEクラブ創立会員のウェイさんの特別講演が行われました。ウェイさんは全国の地区・クラブから要請を受け、地区大会やインターナショナルミーティング、米山セミナー、クラブ例会等で、「報恩・奉仕・繁栄」の卓話をを行い、好評を博している他、堪能な言語学力と行動力で、海外のロータリークラブにも米山記念奨学事業をPRしています。

米山ロータリーを通して、ウェイさんの今までの活動を聞いて私自身もウェイさんのようにインド、ヨルダン、イスラエル、キプロスなどの国々支援活動をいつかできたらと思いました。特に世界から少しでも貧困に悩む子供達が減ることを祈っています。

また、ウェイさんの講演の後に奨学生に向けて質問やアドバイスを頂ける時間がありました。ウェイさんは女性の方ですが、とてもパワフルで女性も社会で貢献する事が可能な事や男性に負けず活躍できるという事を私達に伝えてくれました。彼女の言葉で【ATM】というものがあり、(Aは明るい、Tは楽しい、Mは毎日)という事が心にいつもあればどんなに辛く大変な事があっても乗り越えられるという事を教えて頂きとても強く共感する事が出来ました。



アニス・コイルン・ニサさん

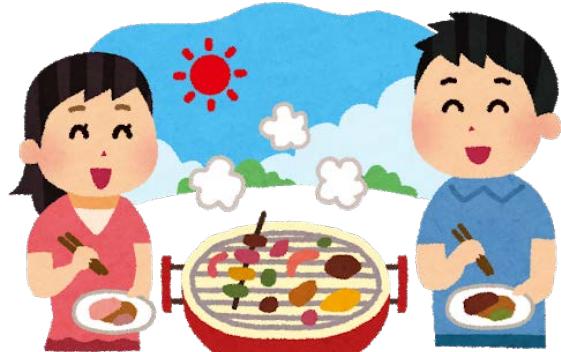
米山学友会バーベキュー大会

そして、9月1日、幕張海浜公園で学友会によりバーベキュー大会が開催されました。当日は全員の参加者の人数は147人で、ロータリアンの方々やそのご家族や友人など大勢の方々と交流が出来ました。その中で私はハラールフードの焼き物を担当して豚肉以外のお肉を焼いたりしていました。日本人がよく使うような焼肉のたれは、アルコール分が入っているので使うことはできません。私の焼いているお肉には塩コショウのみでしたが、ハラールフードはムスリム以外の方も食べることが出来ます。それにハラールフードとはどういう意味なのか、何が食べられるのかなど皆さんからたくさんの質問を受け、気が付いたら皆さんと楽しくお話しをしている間に私の焼いているお肉は全て売り切れました。

バーベキュー大会はロータリーの目的「奉仕」だという他人のために何かをすること、他人のニーズを充たすことを自己の責務として行なうことだとスムーズに実現できるではないかと考えています。当日は「奉仕」に忙しく私自身が食事を楽しむ時間はありませんでした。

ませんでしたが、大勢の方が笑いながらバーベキューを楽しみ、またハラールフードに理解を示し、その食事を楽しんでくれた事に感謝しております。

このように今回のイベントはロータリーの4つのテストのうち(好意と友情を深めるかどうか)という事がバーベキュー大会においてスムーズに実現でき、また(みんなの為になるかどうか)という事が宗教の枠を超えて行えたことはとても素晴らしい経験でした。



インドネシア・ロンボクにおける地震

西ヌサトゥンガラ州ロンボク島北部地域では、7月29日にマグニチュード6.4の地震が発生して以降、現在も余震又は新たな地震が連続して発生しています。特に、8月5日に発生したマグニチュード7.0の地震を受けて、同島及びその周辺の島・地域において、死者500名以上、負傷者7,000名以上となっているほか、多くの建物が損壊するなど大きな被害が発生しています。

8月19日にも同じ地域において、マグニチュード6.9の新たな地震が発生し、現在も

その地震に起因する余震が発生しているほか、被災地では、地滑りによる橋の崩落や、通信、電力などのインフラが復旧していないところもあり、ロンボク島北部地域へのアクセスが困難となっています。一方、同島南部に位置するロンボク国際空港では航空機が平常どおり運航しているほか、同島南部地域は、地震による深刻な被害に遭っていない状況にあるとニュースでは放送されました。しかし、ロンボク島、また、近くのバリ島では今まで海外観光客が最も多く、このような強い地震で、海外観光客がとても恐ろしいのでキャンセルされたツアーもたくさんあります。



募金活動

在日インドネシア留学生協会を通して、私は他のインドネシアからの留学生たちと、この災害で被災された人々を支援するため、募金活動を行っております。8月の6日～13日にお寄せいただいた募金は、被災された人々に

届きました。また、今月23日、筑波大学に開催されるインドネシアフェスティバルに、私は千葉地区在日インドネシア留学生協会の友達とミュージカルパフォーマンスをし、ロンボク島の被災者のためにチャリティーもするつもりです。

私は今まで皆様のご支援のおかげで、米山ロータリーから奨学金を受けながら大学で学ぶことができ、とてもポジティブな気持ちで毎日勉学に励むことができます。私の出身地はロンボク島ではありません。私の家族や親戚はこの地震の被災者ではありません。しかし、先ほど申し上げたように、現在までにほとんど毎日地震が連続して発生して、ロンボクの被災者が大変苦しんでおり、悲しいです。「私が軽ければ一緒に手に提げ、重ければ一緒に肩に担ぐ」だという助け合いやソリダリティーがとても大事だと思います。

以上でおわります。ご清聴ありがとうございました。

ニコニコボックス

○台湾で新製品展示会を開催中です。
多くのメディアに取り上げられました。
菅原實 会員

9月4日

会員数 18名	出席率 88.88%
コイン BOX 2,685 円	
ニコニコ BOX 2,000 円	